



CONTENTS

■今号のニュース……………2

- ・約7割の事業場で法違反／安衛法違反による送検件数は550件（厚生労働省／監督業務実施状況）
- ・死亡災害増加を受け／島根労働局と松江労基署が緊急パトロールを実施（島根労働局、島根・松江労働基準監督署）
- ・関係団体に対し／警備業における労災防止対策の徹底を要請（愛媛労働局）
- ・約330人集め／中央安全推進大会を開催（東京・中央労働基準監督署等）
- ・参加者約120人を集め／平成28年度全国安全週間説明会を開催（東京・足立労働基準監督署）
- ・全国安全週間の説明会として／「安全管理セミナー」を開催（東京・上野労基署、（公社）東基連上野労働基準協会支部）

■警鐘……………3

企業全体で治療と仕事の両立の理解を

■日々是安全No.799……………54

フォークリフト轢下災害の後遺症
茨城・土浦労働基準監督署長 瀧川福実

■特別寄稿……………6

なぜ今「治療と職業生活の両立支援」が必要なのか
—厚生労働省ガイドラインのポイントと今後の課題—
多様な人材としての要治療労働者の両立支援を！
県立広島大学経営専門職大学院 教授 木谷宏

■クローズアップ労働局……………18

全国安全週間準備期間中の3労働局の取組
新潟労働局、大阪労働局、徳島労働局

■連載 安全衛生監督ファイル……………20

第52回 研削砥石の破裂で被災した外国人留学生
森井労働法務事務所 所長 特定社会保険労務士（元労働基準監督署長） 森井博子

■連載 メンヘル・セクハラ・パワハラの法律と実務Q&A……………32

第11回 『従業員を採用におけるメンタルヘルス対策と身元保証、その個人情報の取扱』
労務コンサルタント 布施直春

■インフォメーション「受動喫煙防止対策助成金」の活用について……………41

中小企業事業主の方へ
受動喫煙防止のための設備設置費用の2分の1を助成
厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課

■資料 平成27年監督業務実施状況……………46

約9万事業場で法違反 安衛法違反の送検件数は550件
厚生労働省

■連載 安全衛生のキーポイント……………50

第22回 『夏季の労働災害防止と健康の確保』
一般社団法人日本クレーン協会 東京支部事務局長 田中和三

■安全衛生ファイル……………52

2016年5月の出来事
■安衛法違反による送検事例 No.983……………56

作業構台からの落下物で第三者災害発生
手すりを作業構台に設置せず、元請ら送検

◆安衛相談室……………58

- ・研削といしが破裂 けが人はいないが報告が必要か
 - ・化学物質の取り扱い 漏えい防止のポイントは
 - ・朝一番の新幹線利用の出張 前夜後輩の住居に宿泊しても通勤行為か
 - ・1年契約を更新してきた嘱託の休業補償 本人が更新望まないとき保険給付も停止か
 - ・通勤の途中の医療行為 日常生活上必要な行為なら通勤行為か
 - ・複数勤務の場合の事業場間の移動 住居と就業の場所との往復と同じか
- 編集子 次号予告……………64